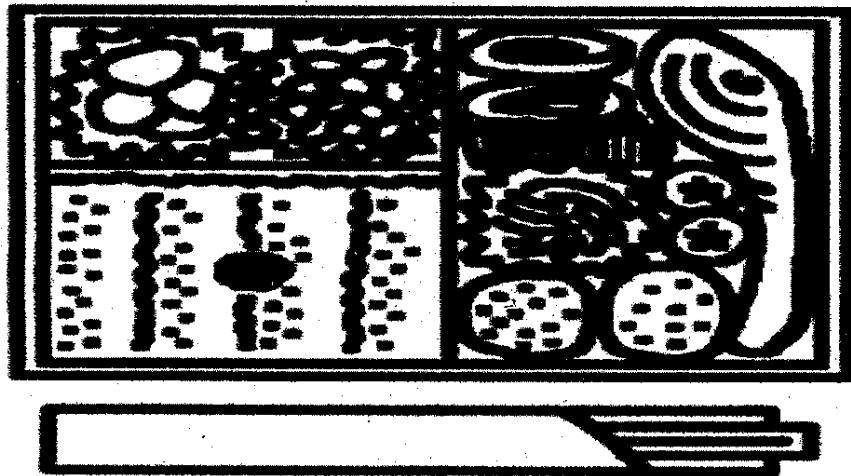


「弁当の日」で!! Challenge Change Overflow

あふれる



みんなは自分の体が自分の食べたものでできているってことを意識したことありますか？

体って実はとても賢くて、食べものを口にした途端に胃の細胞と置き換えようとか、腸の細胞と置き換えようなんてことを瞬時に判断し、置き換えられる細胞は排泄物になる準備をします。福岡伸一さん著「せいめいのはなし」に書いてあります。みんなは体も心も成長真っ盛りの中学生。たくさん自分でできることがありますね。その中に

「弁当作り」

をプラスしてみませんか？親に何でもかんでもやってもらうことは卒業してみる。そんなきっかけを「弁当の日」を通して気付いてもらいたいな、と思っています。1年生のみんなは初めての経験。2・3年生は2回目ですね。詳しくは夏休みの二者面談で、お家の方へもお話しします。「食べる」という基本から「生きる」を意識してみる夏休みにしてみませんか？

文責：保健給食委員長青木知子